イオンワンパーセントクラブ 公益財団法人

受賞おめでとうございます 賞 金 長崎県 長崎市立 山里中学校2年 新潟県 新潟市立 愛媛県 愛媛大学 愛知県 名古屋市立 藤見中学校3年 教育学部附属中学校2年



栃木県 宇都宮市立

泉が丘中学校1年

東京都 青ヶ島村立 青ヶ島中学校2年 五味田 郁穂

松永 莉々佳 岡山県 岡山市立中山中学校1年

の言葉が贈られ、「中学生 者へ、作品の講評やお祝い

度が高

まり、地球温暖

は、温室効果ガスの濃

最後に審査員から受賞

式は、盛会のうちに終了し 食の作文コンクール」表彰

とされています。

中です

も温室効果ガス

また

、毎日の食生活

動につなげてくれるこ

化の進行を止める行

とを期待しています。

化が進んだことが原因

防ぐ方法はこれだ

大阪府 吹田市立佐井寺中学校1年

新時代のお肉



東京都 東京大学教育学部 附属中等教育学校1年 冨善 佑輝

沖縄県 昭和薬科大学附属中学校2年

比屋根 桜子

〜食事道と地球温暖化

光り輝く未来の為に

表彰状



岩手県立一関第一 高等学校附属中学校3年 畠山 史子

銀



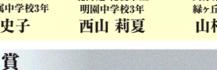
北海道 札幌市立 明園中学校3年 西山 莉夏



金賞に輝いた皆さんを招き表彰式が開催されました

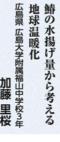
大分県 竹田市立 緑ヶ丘中学校2年 山村 隆文

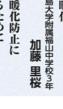


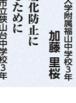




福島県郡山ザベリオ学園中学校1年感じたつながり 地球温暖化を通して 池山 千代







→ 貢献するために 増玉県狭山市立狭山台中学校3年 地球温暖化防止に

神奈川県 青山学院横浜英和中学校3年

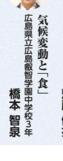
熊本県 熊本市立白川中学校2年 本当の肉と代替肉

黒川 紗世

福島県福島大学附属中学校2年私の願い











状が授与されました。 取る方、少々緊張してい 満面の笑みで賞状を受

わる力強いメッセージを、 の受賞となりました。 来賓、審査員らも真剣な表 名による作文の朗読も行 れ、より作者の思いが伝 続いて、受賞者の代表3

面持ちは様々ながら、喜び る方、誇らしげな方など、

開催しています。

は「食べ物から

が崩れていくことを心 風土に合った食文化 の考えをまとめ、書く

力を養うことを目的に

地球温暖化で日本の という経験を紹介し、

情で聞き入っていました。

集しました。世界各地テーマとして、作文を募 害が起きています。これ 害や大洪水など、今ま で、大雨による土砂災 考える地球温暖化」を でにないような自然災 今回 配していました。

深めることで、地球温 仲間を増やし、連携を 自分と同じ想いを持つ いと思います。そして、 考えや想いを、周りの も多く、自分の意見と して伝えていただきた 人や家族の人に一人で 皆さんが作文にした

賞10作品が決定しました。金賞受賞者の作品、 全国から多くの作品が寄せられ、金賞10作品、銀 した「中学生 食の作文コンクール」に、今年も 中学生の考えや感じていることを作文で募集 後に行われた食育ツアーの様子を紹介します。 そして昨年11月26日に開催された表彰式やその 「食べ物から考える地球温暖化」をテーマに、

表彰式

食べ物から考える

地球温暖化

樹理事長のあい トクラブの森美 賞者8名。厳か たのは、金賞受 葉市)に集まっ オンワンパーセン 表彰式はスター な雰囲気の中、 本社(千葉県千 公益財団法人イ トしました。 主催者である この日イオン 表彰式



ご応募 げます。 問題について自分自身 いただきました審査員 指導にあたられました 学生の皆さんに、社会 各位に厚く御礼申し上 をいただきました関係 の皆さま、またご後援 各校の先生方、ご尽力 の中学生の皆さん、ご この コンクールは、中 いただいた全国 る事が出来なくなった は梅干しがうまく作 は、30年前のレシピで 要だと書いています。 ただきましたが、ある 材を食べることが必 化を防止するために 生徒さんは、地球温暖 また、別の生徒さん 、四季折々の旬の食

ルは、2003年から毎 中学生作文コンクー 目となります。 しており、今回 ています。このことにつ がたくさん排出され 趣旨です。 いて考えていただきた いというのがテーマの 作文を読ませてい

年実施

で 20 回



イオンワンパーセントクラブ 森 美樹 理事長

主催/公益財団法人イオンワンパーセントクラブ 後援/農林水産省、文部科学省 地球温暖化により潮の流

そこから学べることも多くあ

ました。そう、地球温暖化で

です。私はあの時、スーパーで あるのではないかということ

その答えは、すぐに分かり

公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ

食の作文コンクール



教えてくれたこと ブラッドオレンジが

栃木県・宇都宮市立泉が丘中学校

相田田 美桜

スーパーで国産のブラッドオ 初めて見ました。いつもの

媛県などを中心に、日本での かりました。しかし、今では愛 しかったのだということが分 かに足りず、栽培が非常に難 の日本では冬場の気温がわず な地域が主産地で、もともと アなど地中海性気候の温暖 のです。本物だ、めずらしい レンジがたくさん売っていた 栽培ができるようになってい ラッドオレンジは本来、イタリ 調べてみました。するとブ ます。なぜでしょうか。 でしたが、興味を持ったので、 な、としか最初は思いません 球温暖化はよくないことだけ なくてはなりません。 面、やはり地球温暖化は止め れど、そこから学べることも そこで、私は考えました。地

均気温が上昇したため、ブ あるということが分かったか なったのです。私は複雑に感 満たすことができるように ラッドオレンジの生育条件を す。温暖化によって日本の平 れど逆に身近になったものも ことしかないと思っていたけ じました。地球温暖化は悪い ように、地球温暖化は人類に 知って好きになることができ ていたから、それについて調べ 国産のブラッドオレンジを見 知ることもできました。この いう視点から地球温暖化を まり興味のなかった私が食と ました。同時に今まで食にあ ブラッドオレンジのことを 悪影響を及ぼすものですが

の味を楽しみたいです。

と言いました。すると、「これ ら、牛乳飲むの終わりにして」 れる一年生がいました。

ある日、私が、「もう時間だか

ないでしょうか。私の中では焦

りのような思いが常に渦巻い

私は感じています。今は、協力

ことですが、大切なことだと

してくれる仲間や後輩が少し

に余った牛乳を飲みに来てく

さなければ取り返しのつかな

私たち中学生が、食料不足に

食べ物に困ったことのない

いて考えるのは、正直難しい

い事態になってしまうのでは

際にイタリアに行って、本場

話していました。食べられな 漁獲量が減っているというこ れが変化し、日本でサンマの うことにつながります。それ られる物が出てくる、つまり、 おいしいから日本でとれなく す。それを見て家族で「サンマ、 とを最近よくニュースで見ま はそれで良いのではと思う反 食文化が変わりつつあるとい なるのは残念だよね」とよく くなる物があると同時に食べ わっています。そして、一番身 ると思います。 近なところにある問題でもあ

き、日本がもとの気候に戻り と気づきました。 があります。そして、この状況 だからこそ知れることがある んな地球温暖化を知るカギ いつか地球温暖化が落ちつ

がなくなってしまったら、実 さなくて日本で見かけること たくさんあります。食には、そ いるようで、知らない問題が ちは地球温暖化をよく知って 切だと思います。しかし私た り組みをすることはとても大 近で普段からできるような取 まで食材を使ったりなど、身 ブラッドオレンジの生育に適 生ごみを減らしたり、最後

汚染、海洋汚染など、いろいろ るのです。特に食は気候、大気 な面で地球温暖化と深く関



学校で先生から受賞のことを聞いた時、スケールが大きくて驚きました。家族や友人に「おめでとう、すごいね」 と祝ってもらいとても嬉しかったです。作文を書いたことで今まで興味がなかった環境問題について学ぶことが できました。この貴重な経験を生かし、自分の考えを沢山の人に伝えていきたいです。

「もったいない」 残乳と地球温暖化

りませんでした。次第に、毎日 先生のご指導もあり、残乳調 もう諦めかけている中、昼休み いいのか分かりませんでした。 が当たり前になり、どうすれば 多くの牛乳が捨てられること で調査前と結果はあまり変わ する生徒が多くなります。なの 冬は特に、冷たい牛乳を敬遠 まくはいかないのが現実です。 査を始めましたが、そんなにう てもびっくりしました。顧問の は、残乳が20本前後もあり、と 委員長の活動をし始めた当初 で給食委員長をしています 異常気象を思わせることが な食があふれる世界なので になる頃には、今と同じ豊か まざまな取り組みをしまし 今、私たちが何か行動を起こ 増えているように思います。 ました。私たち中学生が大人 の大切さを訴える活動もし しょうか。地球の環境も年々 に4回に渡って全校生徒に食 た。特に「食品ロス」をテーマ できました。 その後、給食委員会ではさ

われ、私はハッとしました。大 たいない。飲ませてよ!」と言 事なことを忘れていたのです。 どうするの? 捨てるの? もっ もともとSDGsの取り組み 思ったものの、実際はとても り、みんなに呼びかけよう、と す。せめて、給食委員長とな ことはあまりにも少ないので でも、中学生の私にできる

地球温暖化抑制に少しでも 減らしたい、SDGS達成と 員長に立候補したことを。一 に関心があり、残乳、給食を 葉のおかげで思い出すことが 年生の「もったいない」この言 貢献したいという思いで、委

私の心を動かすことになりま

私は全校400余名の学校

一年生の口から出た言葉は、

込みました。最終日前日、 乳が少なかったベスト3のク 期待して取り組みました。残 乳を飲む人が多いので、私も われたようでとても嬉しかっ 私もこれまでの取り組みが報 みんな喜んでくれましたし、 ちで飲み、頑張って残乳0に 場所に毎日各クラスの残乳 た。また、全校生徒が見やすい ラスに賞状を出すと宣伝し、 査をしました。夏は冷たい牛 たです。 して、結果を放送しました。 余った牛乳を委員や後輩た **本数を掲示、私や委員が書き** んなのやる気をあおりまし 夏、7月にもう一度残乳調

ずつ増えているので、これから

も給食委員長として、みんな

食の大切さを訴えていきま

全校集会で表彰してもらったり、先生や家族が自分の事のように喜んでくれました。このような賞をいただき、本 当に嬉しいです。残乳と残食を減らすために今も全校で協力しています。これからも地球の未来をより良くする ために自分から行動し、いろいろなことに挑戦していきます。



新潟県·新潟市立藤見中学校 3年

姓しい状況なのです。

凜音

18 朝日中高生新聞 2023年(令和5年)2月12日 【企画特集】 (第三種郵便物認可)

公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ

食の作文コンクール

をしている。機械や土地もあ

私の祖父母は昔から農業



アボカドが教えてくれた 境問題

愛媛県・愛媛大学教育学部附属中学校 2年 市田 ありさ

やっていた。しかし育てていた もこだわり、乾いたら水を の理由には環境問題が大き ドが「悪魔の果実」と呼ばれて なり、調べた。その時にアボカ アボカドが枯れた原因が気に のタネを水に入れ、根を生や いた。スーパーで実を買い、中 学生の時はアボカドを育てて 定だ。そのため、小さい頃から るので、いつかは私が継ぐ予 いることを知った。そして、そ 枯れてしまった。その後、私は 5つの苗が全て一年もせずに してから土に植えていた。土に 作物を育てることが多く、小 のは極論で、生産者の生活を を食べないようにするという カドが悪いのではなく、問題 ができるだろうか。アボカド 境問題だ。これらの問題を改 脅かすことになる。第一、アボ 善するために、私たちには何 以上がアボカドが与える環

洞ができ、地震が発生するな 下の水を使うことで地中に空 うことによって、生産地では 360リットルの水が必要で 様々な問題が起きている。地 ある。これほど多くの水を使 アボカド一個の生産、輸送には くの水を必要とすることだ。

二つ目は地球温暖化。輸送

い。また、国、地域の生産者を

く分けて二つあった。 一つ目は水不足。栽培に多 それらを踏まえた上で、私は を考えない人間が悪いのだ。

二つ、自分に課すルールを決 ことだ。アボカドだけではな されたものを選ぶことで地球 できるだけ国内、県内で生産 には二酸化炭素が発生する く、全てのものを輸送する際 一つ目は、地産地消をする 暖化改善の助けになりた

ら遠いことが原因だろう。二 集中しており、大量消費地か 炭素の量は、バナナーキロのそ め、地球温暖化の原因にな 生産・輸送で発生する二酸化 酸化炭素は温室効果ガスのた れと同等だ。生産地が熱帯に 生することだ。アボカド一個の により多くの二酸化炭素が発

う。前述の通り、輸送には二酸 タもある。 が温暖化を進めるというデー 環境でない地域で生産する方 化炭素が発生するが、適した 酸化炭素が発生してしまう。 続可能な農業をしようと思 は、環境をうまく活用し、持 だから私が農家になった時

を改善できると思う。私はこ しかし、多くの人が少しずつ を、環境を守ることによって、 生活を送っていきたい。また、 次の世代に伝えていきたい。 私の食べているおいしい食材 者としても、環境に配慮した れから消費者としても生産 努力することで、地球温暖化 一人でできることは少ない

応援でき、食料自給率を上げ ることにもつながる。

刻化して多くの迷惑をかけ に栽培していたら、問題が深 多くの水を使う植物を大量 足になりやすい。水不足の時 の住む愛媛県松山市は、水不 で農作物を育てることだ。私 る。また、温室栽培などは、一 二つ目は、自然の許す範囲



担任の先生から受賞の話を伺った時、とても驚きました。ほのかに期待はしていたものの、私が受賞するはずが ないと思っていたからです。家族や友人に報告したところ、とても喜んでもらえました。応募を後押ししてくだ さった先生、私の作品を選んでくださった審査員の方々にとても感謝しています。

なります。

温室効果ガスの排出量が多く く、輸送に必要な燃料による 輸入する際の輸送の距離が長 るうえ、島国なので食べ物を 本は約6割を輸入に頼ってい 環境に悪いということです。日 わせた数のことで、大きいほど

地消を心がけることだと思い く近くの地域で消費する地産 り、地域でとれたものをなるべ が少ない商品を選ぶこと。つま にかかっている輸送エネルギー 食べ物を選ぶ時に、その食べ物 ために消費者ができることは フードマイレージを減らす そこで私は、夏休みの家庭 があったので、小松菜の煮びた た。代わりに県内産の小松菜 しを作ることにしました。ま

の暮らす愛知県産の食材だけ 科の課題で考えた献立を、私 で作ることができるのか試し ン瓜やつるむらさき等変わっ 生産者の顔写真の横にセイロ た、スーパーには地場野菜コー ナーがありました。そこには

泪をしていきたいです。

これからもできる限り地産地

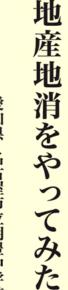
の輸送料に輸送距離を掛け合 フードマイレージとは、食べ物 題はフードマイレージです。 の中でも日本が抱えている問 スの増加である可能性が極め は人間活動による温室効果ガ る地球温暖化。その原因の一つ て高いと考えられています。そ 今、世界中で問題になってい するルールにしました。 のスーパーに買い物に行きま 味噌汁、豚肉の生姜焼き、あえ えた献立は、ごはん、具沢山の てみることにしました。私が考 えられない場合は献立を変更 ん草)、牛乳でした。早速、近所 した。もし材料が県内産で揃 もの(もやし、にんじん、ほうれ

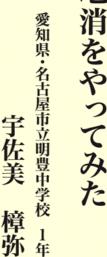
のに使う、ほうれん草やもや りました。乳製品売り場では、 が百グラムあたりの値段が し、にんじんはありませんでし も県内産がありました。お米 も食事に欠かせない卵や納豆 順調に県内産の牛乳と豆腐が 110円も高かったけれどあ した。野菜売り場では、あえも も県内産を選ぶことができま 見つかりました。他にも、いつ 使われている原材料がどのく 品は県内で製造されていても、 買い物に行った母によるとい とかできました。また、一緒に 立の変更は必要だったがなん なったそうです。そして加工食 つもよりも少し値段が高く も愛知県産の食材が多く、献 今回の買い物から、意外に

メリカ産より愛知県産のほう た。生姜焼きに使う豚肉は、ア 最初に肉売り場に行きまし が発生しました。なんと生姜 内で製造されたものを発見。 ていました。そしてここで問題 献立を完成させることができ なんとか県内産の食材のみで 要なケチャップとソースは県 を変えることにして調味料 姜が見つからなかったのです。 焼きに欠かせない県内産の生 ました。 忌きょ、ポークチャップに献立 野菜が並んでおり、にぎわっ ーナーへ行くと味付けに必

らい輸送にエネルギーを使っ うことができると思いました。 と選びやすいし、意識して買 いのフードマイレージかわかる ているのかわからないと思いま した。買い物のときにどのくら









樟弥

先生から受賞したと聞いた時は驚きました。家族に伝えると、作文のテーマにした買い物を一緒にしてくれた母 が一番びっくりしていました。授賞式後の食育ツアーでは、昆虫食やヴィーガン料理の試食など新しい経験がで きました。このコンクールに応募して、食に対する考え方が変わりました。今後もこの経験を生かしたいです。

ならない。

では、売り物にならない野

公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ

2023年(令和5年)2月12日

中学生 変の作文コンクール



工夫一つでよりよい社会 長崎県・長崎市立山里中学校 2年

皮が硬そうなミニトマトと

少し赤くなりかけのピーマン。

り。しかし、その中からえりす 行って収穫したものだ。うち 傷のない野菜を選びたいらし ぐって母はおいしそうな、きれ ナーにはきれいな野菜ばか の畑の野菜は、そんな癖のあ い。傷のある野菜は売り物に 同じでもよりおいしそうな、 る形や色のものが多い。 置かれている。父と弟が畑に いな野菜を探し出す。値段は スーパーに行く。野菜コー

り、ネットで調べてみることに 室で環境に関する本を読んだ 残しなども含め、今食品のご 化の主犯格であるということ を見たことがある。最近では から取ろう」というポスター ているという。コンビニで「手前 み問題は環境破壊へと繋がつ 菜やその他の食材はどこへ行 した。すると、食品ロスは温暖 く。そこで、今年の夏は、図書 食品ロスという言葉もよく聞 くのだろう。家から出る食べ がある。一人ひとりの小さな取 ど無力ではない」という言葉 とが大切だと思う。「微力だけ 順番に買う、冷蔵庫の中を管 ないと思う。食べ残しをしな 識を変えていかなければなら 地球温暖化に進む一方だ。 だけ買うなど、意識をするこ 理する、必要な時に必要な分 り組みかもしれない。しかし、 い、食品を買うときは、前から が減らないということである。 そこで私は一人ひとりの意

堂々とうちのテーブルの上に 重みがあるものだと感じた。 以上もの量となるそうだ。ま う。プラスチックごみだけでは ロスが排出する温室効果ガス なく、食品からも気候変動に 地球温暖化へと繋がってしま の場合、二酸化炭素を発生し、 の量が8・2%とあり、飛行 つまり、食品ロスを削減しない なさい」という言葉にはもっと 知り、「もったいないから食べ 大きく影響するということを た、生ごみとしての焼却処理 機が排出する量よりも5倍 ま油で味付けしたナムルや や、皮が変色しているなすや、 られる。私は虫食いピーマン カットすれば他の部分は食べ があったとしても、そこさえ も味は同じだ。たとえ虫食い り野菜も工夫して食べること た。そして、食材を捨てないた にした。色も形がおかしくて めに、うちの畑でとれた難あ 人参を細切りにし、ゆでてご

と二酸化炭素や温室効果ガス わる活動を考えて、行動に移 変えられると思う。「もったい 半分腐ったかぼちゃとたまね だから、責任を持ってストップ が地球を温暖化させてきたの すことが大切だと思う。人間 ない」から「いただきます」へ変 もったいない行動は工夫一つで し、つぶしてスープを作り、お ぎの食べられるところを利用 いしくいただくことができた。 私たちが作り出す無駄や

に気づかされた。環境NPO の11~13年のデータでは食品 品を残さないことを心がけ きな力になると思う。 みんなが心がけることで、 そこで、今年の夏にまず、食 大

黒川

海空

作文の受賞をきっかけに家族でも食について話すことが多くなり、環境に優しい食生活を意識するようになりま した。今も家の畑で育てた野菜は、不格好で、虫食いがあっても、工夫していただいています。作文を通し、食に 対する思いを強くすることができ、感謝しています。今後も自分にできることを続けていきたいです。

> 下漬け。7月20日頃に土用干 6月上旬に梅の下ごしらえ、

容器に入れて保存すると書い し。三日三晩の土用干しの後、



に向けた活動をしたい

作っていた。

この本によると、梅干しは

るそうだ。もちろん今年も 本を参考に梅干しを作ってい 手に入れたこの1995年の

「こんなに太陽が照って、気

がら、干す期間を考えたとい 空の様子を絶えず心配しな 度はカンカン照りで、気温も だ。曇りの日々が明けたら今 には曇りの日が続いたそう そうだ。母は梅干しの様子と 高かったため困ってしまった のに、いざ干そうとしたとき 前はとても良い天気が続いた 母によると、今年は土用の

> わっていって虫による受粉が そも梅の実が実る時期が変

が減っていくかもしれない。我 うまくいかず、梅の実の収量

高すぎると発酵が盛んになり が家で毎年2月に仕込んでい る自家製味噌も、夏の気温が

東京都・青ヶ島村立青ヶ島中学校 2年

しから考える

暖化

母は15年以上毎年梅干しを 作り方が載っているという。 6月号はお漬物や、梅干しの は母の持っている本で、毎年 放送出版協会)がある。これ 6月号の「今日の料理」(日本 今、私の手元に1995年 てしまう。ゲリラ豪雨がある せない」と母は言う。 温も高いと、三日も干してい かもしれないし落ちついて干 たら梅干しがカラカラになっ 本が発売された1995

学生だった頃に比べて、こん の気温は28℃だった。母が中 てみた。1995年7月20日 化が進んだら、昔から家で 違いは出るだろうと思った。 だから、梅干しの作り方にも た。気温が大きく変わったの いだったのか気になって、調べ 年の土用頃の気温がどれくら なにも気温が違うのだと驚い さらに、このまま地球温暖 願っている。

めにも、地球温暖化対策や環しんだ味や、食文化を守るた 境に配慮した行動をしなくて はならないと強く思った。 も、この地球上での営みであ る。私の小さな頃から慣れ親 私の家の食に関する行事

り、保存の仕方も変えなくて

梅干しは干す期間が変わ

はならないかもしれない。そも

変わっていってしまうと心配

作っている食べ物の作り方が

になった。

ができなくなってしまうかも すぎてしまって、おいしい味噌 しれない。

代の変化とともに食文化、食数十年で崩れてしまう、危機数十年で崩れてしまう、危機 崩れていくのではないかと不 生活は変化していくものであ せて、何千年もかけて築き上 安になる。日本の風土に合わ 守ってきた食文化が少しずつ 文化も残っていってほしいと るが、私は日本の伝統的な食 かもしれないが、各家庭を ひとつひとつは小さな変化

作っていて、中学生のときに

郁穂

家庭での会話をつづった作文が受賞したことを、家族も先生もとても喜んでくれました。地球のことを考えるきっ かけはたくさんあるのだと改めて気づきました。これからも「食」に対する興味や関心を持ち続けて、自ら試した り周りと話したりしたいと思います。



20 朝日中高生新聞 2023年(令和5年)2月12日 【企画特集】 (第三種郵便物認可)

イオンワンパーセントクラブ

食。作文コンクール



自産自消を」

東京都・東京大学教育学部附属中等教育学校 1年 からでも

富善

ある。 市に住んでいる祖母の存在が 理由の一つに、岡山県の津山 だ。僕がこの言葉を思いついた 味かというと、「自分達で食物 を育て、自分達で食べる」こと え出した言葉だ。どういう意

ど、買い物にいくのは…と ている。余ったスペースには花 を植え、庭仕事をとても楽し マト、それにジャガイモを育て 「さらにもう一品欲しいけ

思った時、そろそろ収穫の時 がら成長が思うように進ま 稲を入れ、育ててみた。残念な 助かった」と話していた。 期のトマトを見つけ、とても いく稲を見て、僕はとてもう なかったが、少しずつ成長して なりたいと思い、家でバケツに 僕も、そんな祖母みたいに ればいけなく、日本ではごみ

のは緑より赤の色をしたピー を買ってきた。中に入っていた たところ、偶然母がピーマン ジするための計画を練ってい れしかった。 その数ヶ月後、僕がリベン ドキ、毎日の水やり、除草、僕 はこれまでのことを思い出 先ほどのピーマンは、無事収 素がでるため、地球温暖化に た。そして、農家の方々の苦労 日、あの種をまいた時のドキ 穫することができた。収穫の つながってしまう。ちなみに、 い。ものを燃やすと二酸化炭 を燃やして処理することが多 し、涙が出てしまいそうになっ

祖母は、家の庭でネギとト 「自産自消」これは、僕が考 にした。それもなんとベランダ ない、スーパーで買ったピーマ なっていくのだ。市販の種では マンだった。次の瞬間、僕は叫 んと茎が伸び、葉も大きく のないマンションの一室で発芽 同してくれて、余っていた鉢と 植えよう!」両親はすぐに賛 んでいた。「このピーマンの種、 土を使って挑戦してみること したのである。そして、ぐんぐ

待ってほしい。鉢と土を手に たものをどこかで処理しなけ 入れ、植えてみてほしい。 捨てるということは、捨て

捨てているに違いない。でも ンにくっついていた、種なの だ。みなさんはピーマンの種を 消」を生活の一部に、取り入れ 日々の生活の楽しみの一つに た、自分の育てたものが成長 は、小さい場所でもできる。ま と思い、計画を練っている。 た。次はカボチャを育てよう てみませんか? 酸素に変えてくれる。そのた 合成をすると二酸化炭素を なるだろう。また、植物が光 していく過程を見るのは にも役立つ。こんな「自産自 め、地球温暖化を止めること が、少しだけ分かった気がし このように、「自産自消

佑輝



先生に紹介され、気軽な気持ちで応募してみたことがきっかけでこのような賞をいただくことができ、とても嬉し かったです。今も、飾ってある賞状を見るたびに喜びを思い出します。これからも食の問題に真摯に向き合って いきたいと思います。今回は金賞を受賞させていただき、本当にありがとうございました。

私たちはこれを当たり前のよ なのかもしれない。 うに思い、どの時期でも様々 れていると思う。 るためには、様々な努力がさ に一年中食べられるようにす ないはずだ。これを今のよう 採れた旬のものしか食べられ いるけれど、実はすごいこと な野菜を食べることができて 本来は、それぞれの季節で

海外から輸入している。その ラガスは冬にはほとんど採れ 度と冷涼な気候にも関わら が難しい土地でも、温室を なくなるため、メキシコなどの ている。また、春が旬のアスパ るマンゴーが十勝で栽培され ず、南国のフルーツと呼ばれ る。北海道は平均気温8・9 使って育てているところがあ

例えば、本来気候的に栽培 つでも食べられる便利さのた 優しくないと思えてしまう。 使ってしまうことは、地球に めにわざわざ多くの燃料を 燃料を燃やすということは「 しかし、旬ではないものをい

も、冬が旬の大根などの色々 旬のトマト、秋が旬のじゃがい パーマーケットの品揃えは、い にいつだって棚に並んでいる。 な野菜たちが、季節を問わず つ見ても変わらない。 春が旬のキャベツや、夏が 私がいつも行っているスー

にも沢山の燃料が必要とな い状態を保つために冷蔵する も温室の温度を保つため、遠 ることは良いことだ。けれど いしい野菜や果物が食べられ くから運搬するため、おいし

きたり、蓄えとして長期保存 物は常に必要であり、そのた でも栽培したり、不足してい することはとても大事で必要 るものを違う場所から運んで めに本来気候が向かない土地 人が生きていくうえで食べ

「旬」を味わう。

も人にとってもいいことがあ じてみるのも、地球にとって 国に住んでいるのだから るように思える。 く、その分、よりおいしさを感 らょっとだけ不便さを我慢し こいう四季がはっきりとした 昔からある言葉だが、日本

旬」を味わう

北海道・札幌市立明

他にも、旬に収穫したものを

おいしさを損なわずに長期保

べられることは良いことだけ しまう。一年中季節野菜が食 れど、未来を考えるなら、そ 地球温暖化に影響を与えて れない。便利な世の中だけれ れはあまり良くないのかもし と少しひかえるといいのかも しれない。 酸化炭素が発生してしまい

進歩と施設の充実、運搬技術 ある。こういった栽培技術の

の進歩や長期保存技術の進

つ出荷している野菜や果物も

存し、次の収穫までに少しず

歩は、素晴らしいことだ。

一年中、季節に関係なくお

理を作って食べていた。 に食材でその季節に合った料 昔はそれぞれの季節にあっ 確かに食べたいものを好き

な時に好きなだけ食べられな きだけ食べられる「ありがた いのは不便だ。だが、その不便 め」に変わるのかもしれない。 こも見方を変えれば、そのと 金賞をいただいたと知ったときは最初とても驚いたけれど、嬉しさもありました。オンライン配信で表彰式を見 た祖母たちからは、立派だったねと手紙をもらえて嬉しかったです。また、副賞の食育ツアーでは他の受賞者の 人たちと交流を持つことが出来、貴重な体験をすることができました。



園中学校 3年

莉夏



公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ

2023年(令和5年)2月12日

のように思える。

材が開発され、わらは「産業

食の作文コンクール



岩手県・岩手県立一関第一高等学校附属中学校 3年

ローからの脱却」だ。 いろあるが、特に分かりやす のプロジェクトの目的はいろ かったのは「プラスチックスト る」という企画に参加した。そ 培して麦茶とストローを作 最近、「脱プラスチック」を 昨年、私は「有機小麦を栽

提案しているカフェが増えて

物の副産物利用」の一例だか

小麦や稲のような主食に

使って避けて飲む場面は皆無 の私達の生活で不純物入りの を避けるため」だ。しかし、今 は麦であり、起源は「不純物 われるのか。ストローの語源 控えて、ゴミの分別や海洋プ 飲み物をわざわざストローを ラスチックなどの環境問題軽 いる。特に、ストローは使用を 減化が期待されている。 そもそもなぜストローは使 らだ。 が人々にとって身近だったこ クなどの低コストで丈夫な素 とを意味する。 屋の材料だった。それは、農業 品やわらぶきの家のような家 なるイネ科の農作物を作る て、麦わら帽子のような日用 過程でできる「わら」はかつ 時代が変わり、プラスチッ

いいというのが「脱ストロー」 わざストローを使わなくても 護者であり、安全面や衛生面 るのは乳幼児や高齢者、要介 ざわざ「プラスチックに代えて の考え方の主流だ。つまり、わ チックが望ましい。そしてわざ から考えると丈夫なプラス 現在、ストローを必要とす 然素材が見直されている。問 作られていることだ。例えば 題なのは、本来の副産物が処 分され、天然素材として別に 経て、環境問題から、改めて天 れるようになる。さらに時を 廃棄物」扱いになって処分さ らを焼却し、別の土地でわら 小麦粉を作る過程で出たわ

ことは大いに意義があったと 思う。ストローというのは、環 麦わらストローを使うように ローを作る」企画に参加した しよう」とは考えづらい。 とっても分かりやすい「農作 境問題について初心者の私に それでも、「麦わらでスト

と思う。 はなく、かつてそれらの天然 り組む上でより大切なことだ め直すことが、地球温暖化を て、もの作りのサイクルを見つ いうのは大事だと思う。しか はじめとする環境問題に取 素材が作られてきた環境を見 し、形だけを追い求めるので て昔ながらの素材を見直すと ではなく、環境のことを考え

に必要な「食」を支える文化 はなく、それらがどのような があるはずだ。 はきっと、私達が生きるため 考えることだと思う。そこに 循環の中で作られたものかを 大事なことは、「使う」ことで 使う」取り組みは様々ある。 工素材に代えて天然素材を 環境問題を考える時、「人 作った。 製品材料となる為だけに専 作ったストローは、実の部分 排出することになる。企画で を刈り取った後のわら部分で で、二酸化炭素も必要以上に がある。これでは、本末転倒 用の麦を栽培するという現状

便利さだけを追い求めるの





過去に食育ツアーに参加した兄から話を聞いていたので、私も憧れの賞を受賞できて本当に嬉しかったです。 講評をいただいた先生から「文書が拙くても自分で考えている作文を選んだ」と聞き、何度もテーマに向き合っ て自分の経験と考えを言葉にしてよかったと思いました。ありがとうございました。

受賞した

にがんばっている。

今の僕にできることは、こ

かった。その後、僕は、地球温 暖化を食い止める方法を考 えた。気付けば考えだしてか

をもたらしていることが分 他のものにもたくさんの影響 暖化は、農作物だけでなく、 な変色があるらしい。地球温 スの他にリンゴにも同じよう 害を受けているなんて」。レタ こんなに温暖化で世界中が被 索サイトで調べた。「まさか、 かった。それから、図書館や検 ることに全く気付いていな にも温暖化の現象が起きてい らく、地球温暖化だよ」と言 いたが、まさか、自分の住む町 われ、とても驚いた。 僕は、地球温暖化を知って

宅してからも、レタスの変色 思議に思い、疑問に思った。帰 で先生に聞いてみると、「おそ 朝、同じ道を通った。しかし、 当だったのかな」。次の日の 学校からの帰り道、とても不 なっている」。いつもとは違う。 何も変わっていなかった。学校 目が悪いのかな。それとも、本 について考えていた。「自分の 食べたりした。食べられない魚 いて、その中の、植物、動物か いるし、生きたくても生きら べたくても、食べられない人も い、がんばって食べた。しかし、 められるかもしれないと思 る。だから、僕たちが食べれ だろう。また、食品ロスにもな れ、地球温暖化の原因となる 菜などは、毎日たくさんあ 思いついた。僕のクラスは好き の骨、葉などは、肥料として 食べられる部分はがんばって しまう。しかし、学校ではでき れない植物、動物もたくさん は、「温暖化により食べ物を食 残す人は、たくさんいた。僕 ば、温暖化を少しずつでも止 おそらくごみになり燃やさ まっている。残された給食は、 嫌いがとても激しく、特に野 少しでもごみを減らせるよう い、苦手な魚などを食べたり、 なくても家ではできると思 食べないのだろうか」と考えて ら命をもらっているのになぜ れない。 ら少しずつ始めていけば、明 ので、世界中の人に伝わるよ るい未来が切り開けると思う うにがんばりたい。 持続可能な社会をつくり げるために、小さなことか

僕にできること

大分県・竹田市立緑ケ 丘中学校 2年 隆文

校の給食の時間、あることを ら2日たっていた。その日、学 地球温暖化を防げるかもし ひとりが考えて行動したら、 れくらいしかない。だが、一人

のに、今年は、緑色ではなく

「あれ、野菜が毎年緑色な

るなど、一気に生活を変える を防げない。だが、一人ひとり ないように、考えて食べたりす 食材から買い、食材を腐らせ 行く時、手前の商品からとっ ことはできなくても、少しず たり、割引で賞味期限の短い 変えることは、できると思 だろうか。例えば、買い物に 僕は、一人では地球温暖化 行動で変えられるのではな

この度は「食」の作文金賞というすばらしい賞に選出いただきありがとうございます。僕自身、今でも信じられま せん。家族に結果を報告したところ、驚くと同時に喜んでくれました。僕は、あまり自分のことを主張することが 得意ではありませんが、このすばらしい賞を機に、もっと自分の意見をはっきり伝えていきたいです。



朝日中高生新聞 2023年(令和5年)2月12日 22 【企画特集】 (第三種郵便物認可)

審査員からのメッセージ 審査員から作品を読んだ感想や講評をいただきました。

受賞、誠におめでとうござ

えていただきたいテーマで

担う皆さまだからこそ、考

しかし、これからの社会を

クール」入賞者の皆さま、

中学生「食の作文コン

だくにあたり、今回は評 クール」入賞者の皆さま、 す。作品を審査させていた 受賞おめでとうございま 中学生「食の作文コン

たかどうかに置きまし

走って本当にもがいた伸び

しろのある人を評価したい

本代表です。ドリームチー は、未来を担う中学生の日

ムです。これから様々な体

価するのではなく、一生懸命

今回入賞された皆さん

その理由は二つありま

と考えたからです。

価のポイントを変えまし

とって夢や目標ではないか 入賞することは皆さんに す。一つは、このコンクールで

担う皆さんを育成したいと

標や夢をぜひ実現してく

していない。成長はこれから ださい。皆さんはまだ完成 二つ目は私たちの未来を

験をして、その体験を糧に

成長を続け、自分自身の目

一生懸命考えて書かれた

標は、中学生に良い体験を

積んでもらい、将来に活か

でもあり、私の願いでもあ セントクラブが目指すこと

か、脳みそを使ってもがい

兀毎日新聞編集委員

西村

してもらうことです。審査

ります。皆さんには将来の

とさせていただきます。

糧となる様々な体験をして

隆

化」というテーマは、中学 べ物から考える地球温暖 しかったかもしれません。 今回のテーマである「食 いた人、今回の作文応募を 環境との関係を意識して の食生活と食品ロスなど ただくと、日ごろから自身 応募作品を読ませてい 実践が重要です。

女子栄養大学 武見 ゆ かり

に移して、何か実践するよ ており、興味深く、楽しく 体的なエピソードで語られ の重大さへの気づきが、具 いずれも、毎日の食生活と た人がいらっしゃいました。 きっかけに改めて考えてみ 読ませていただきました。 を期待して、お祝いの言葉 ます。次世代を担う皆さ 存在になってほしいと願い 大切なんだと、発信する 族やお友達や周囲の方に、 気づきから日々の実践へ 行動を変えていくことが その継続へとつなげてくだ 一人ひとりが、一つでも食の

す。長年キャンプをしてい がキャンプのテーマの一つで います。人と自然の共生 動は何だろうとよく考え に対してできる優しい行 ると、人間が自然や環境 を対象にキャンプを行って 近く子どもやファミリー 私は、自然学校で50年 見た目が良くなかったり、 や、賞味期限や消費期限 や、「もったいない精神」、水 ていただくと、「食品ロス」 麗な野菜が好まれていて、 で洗った泥のついていない綺

うございます。

受賞者の皆様おめでと

皆さんの作品を読ませ か? 見た目で判断せずに 判断していないでしょう たちはその子を見た目で いろいろな人がいます。私 色の違いなど、世の中には 顔の濃い人や薄い人、肌の 体に傷のある子がいるか ちの身の周りには顔や身 子もいるかもしれません。 もしれません。泥だらけの その野菜を人に例えてみ を読ませてくれて、本当に こと、そして人と人が繋 ありがとうございました。 がってやれることがわかる なんとなく自分がやれる れるのではないでしょう てもいい生活環境が生ま 回りに置き換えてみると、 か。問題点を自分の身の

ないことなどが書かれてい 問題を解決するために、

NPO法人千葉自然学校事務局長

敬

り、人と人との繋がりでと と、いい人間関係が築けた その子の本当に持っている

1泊2日の食育ツア 地球温暖化と食べもののつながりを体感!

東京の食・環境にまつわるスポットの見学



大都会で養蜂を見学

東京・銀座のビルの屋上で養蜂を行って いる「銀座ミツバチプロジェクト」を訪問。5 万匹以上のミツバチが飼われ、年間Iトン 以上のはちみつを採取しているそうです。養 蜂の様子を見学し、地球温暖化がもたらす ミツバチの生態系への影響の話も伺いまし た。はちみつの食べ比べでは、季節ごとのは ちみつの味の違いに驚いていました。



江戸切子体験

盛り付け方や食材、季節に合わせた器 を使い、目で食事を楽しむといわれる和 食。東京都と国の伝統工芸品にも指定さ れている江戸切子体験に挑戦し、世界で 一つだけのマイグラスを完成させました。 形に残る思い出が作れたことに達成感で 溢れていました。また、食器の意味につい ても関心が膨らんだようです。



有機野菜ヴィーガンディナー

待ちに待った夕食は、素材の味を最 大限に引き出す料理を提供している、東 京・渋谷にあるオーガニックレストラン へ。初めてのヴィーガン料理を体験した 受賞者もいて、野菜本来の甘さや、大豆 ミートでできた唐揚げのおいしさに驚い ていました。共に食事をして、語らうこと で交流を深めました。



明治神宮見学

およそ70万平方メートルの広大な鎮守 の杜は、全国から献木された約10万本を植 栽し、「永遠の杜」を目指して造成された人

ここでは地球温暖化問題について考え ました。「植林に興味を持った」「食だけで はなく、環境にも目を向けていきたい」など、 前向きな声がたくさん聞こえてきました。

参加者同士のディスカッション



白熱したディスカッション



グループでツアーのまとめを発表

最終日のラストは受賞者でグループに分かれてディスカッション。まず「地球に優しい給食献 立」を考え発表。昼食は大豆でできたパテを使ったオリジナルバーガーを食べ、昆虫食にもチャ レンジ!

最後に自分たちが今日からできるアクションプランについて話し合いました。約3時間に渡り 白熱した議論が繰り広げられ食育ツアーは終了しました。

~ツアーに参加して~ 受賞者の声

「給食をなるべく残さず食べようと強く思いました」 「家族で地球温暖化について話す機会が増えました」などといった 声がありました。



相田美桜さん

地球温暖化について誰かと話し合うことは普段しなかった が、受賞者とのディスカッションを通じ、こんな課題もあるんだ と、多角的に視野を広げて問題を知ることができるとわかりま した。一人ひとりにできることは少ないけれど、たくさんの人が 関わることで社会が変わることができると思うので、周りの人 に伝えていくことから始めたいです。



黒川海空さん

全員が初対面でしたが安心して参加でき、一人ひとりの 視点が新鮮でした。ツアー終了後から、買い物するときに賞味 期限の早いものや地産地消のものを選ぶようになりました。

公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ

中学生 ②の作文コンクール

イオン1%クラブの事業

イオンワンパーセントクラブは、「平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念を 具体的な行動に表すため、イオングループの総意によって1990年に設立されました。以来、グループ主要企業か ら、利益の1%の寄付を受け、次代を担う青少年の健全な育成に貢献することを目的に活動しています。

事業の3つの柱



₩ 青少年の健全な育成

環境・社会をテーマに、子どもたちが社会的なルール を学びながら身近な地域の問題を主体的に捉え、考え る力を育てます。また、教育施設が不足する国々の学 校建設などを支援します。



諸外国との友好親善の促進

学生たちに国際的な文化・人材交流の機会を提供 し、相互理解を深めることで日本と諸外国との友好親 善を深めます。また、日本への留学生に対する奨学金 授与など、国際人の育成を支援します。



地域社会の持続的発展

地域に根ざし、次代に引き継ぐべき伝統行事や文化 の継承、そしてこれらを担う人材の育成などを支援しま す。また、大規模自然災害により被災した地域の復旧・ 復興を支援します。



主な活動の紹介

イオンチアーズクラブ

自然や環境などに興味や関心を持ち、考える力を育む場として、小中学生を中心 に、全国420店舗を拠点に体験学習を行っています。各クラブは、「環境・社会」に関 する独自のテーマに沿って活動を行い、1年間の成果を壁新聞にまとめています。毎 年2月から、9つのエリアで壁新聞の発表大会が行われ、上位に入賞したクラブは、全 国大会に出場しています。2022年9月には茨城県つくば市内のウエルシア薬局22 店舗と協力し、イオンチアーズクラブ「ウエルシアつくば」の活動を開始しました。



稲刈り体験をしたメンバー全員 で記念写真



チアーズクラブのメンバー



未来のお買い物体験をする 地域とつながる取り組みにつ いて壁新聞発表

ティーンエイジ アンバサダー

日本と海外の高校生が、互いの国を訪問し、国際的な相互理解と親交を深 める交流プログラムです。文化や伝統、生活習慣の異なる同世代の若者たち が、「大使活動」「交流活動」「歴史・文化活動」の3つの活動を通じて交流しま す。同事業は、1990年より開始し、これまでに日本を含めた18カ国の高校 生2,421名が参加しています。



日本の高校生



食卓を囲むタイの高校生



駐日タイ大使へ記念品を手渡す ホームステイ先の家族と共に 習字の授業を受けるタイの高

イオン エコワングランプリ

高校生が日ごろ学校で取り組んでいる環境活動について発表を行い、表現力や発信 力が向上することを目指し2012年より開催しています。内閣総理大臣賞、文部科学 大臣賞、環境大臣賞など各賞の表彰を行い、受賞校に賞状と活動奨励金を授与してい ます。第11回の最終審査会では、持続可能な畜産モデルの普及に取り組んだ三重県 立明野高等学校と、海洋マイクロプラスチック汚染対策のため生分解性プラスチック の開発に取り組んだ愛媛大学附属高等学校の2校が内閣総理大臣賞を受賞しました。



内閣総理大臣賞受賞校の発



発表を終え審査員の質問に答 える



記念撮影

アジアユースリーダーズ

アジア各国の高校生が、社会問題をテーマに、英語を共通言語として、視察 や専門家によるレクチャーの後、議論を重ね、解決策を提案するプログラムで す。各国の異なる価値観を持つインドネシア、カンボジア、タイ、中国、日本、 ベトナム、マレーシア、ラオス8カ国の学生たちが、自分とは違う考え方や意 見に対する理解を深め、視野を広げ、次世代を担う若きリーダーを育成する ことを目的とします。



提案内容を開催国の高校生に 手渡す優勝チームの代表



英語による白熱したディスカッ ション



チームで発表を行う高校生